

近畿高体連サッカー部
公式記録

会場責任者	主審サイン
阪本 大輔	山田 颯一郎

大会名	平成30年度 第71回近畿高等学校サッカー選手権大会(男子)	2回戦	⑩	平成30年6月16日 (土)	競技時間 70分	記録者 上山 真
会場	J-GREEN堺 S4	天候 晴 曇 雨	強弱 強 弱 無	芝状態 良好 不良 泥沼	観衆 500人	

主審	山田 颯一郎 氏	副審	A1 日比 健人 氏 A2 石橋 義之 氏	第4の審判員	足立 正輝 氏
----	----------	----	--------------------------	--------	---------

【チーム名】	大 阪 桐 蔭 高等学校 (大阪府5位)	kick off	先	2	PK戦	【チーム名】	履 正 社 高等学校 (大阪府4位)	kick off	先	0
--------	-------------------------	----------	---	---	-----	--------	-----------------------	----------	---	---

背番号																				
○ ×																				

交代時間		後半		前半		学	選手名		背番号	位置	背番号	選手名		学	シュート(得点者は*印)		交代時間
分						3	周参見 剛	1	GK	GK	12	岩本 凱聖	2				分
分						3	小池 晴大	2	DF	DF	2	作田 龍太郎	3		1		分
52分				* 1		3	赤澤 大志	③	DF	DF	③	水口 湧斗	3				分
27分						3	向田 聖	5	DF	DF	18	加藤 千理	2				分
分						3	田中 大渉	6	DF	MF	7	島里 将伍	3				59分
分		1				3	下川 健太郎	14	DF	MF	8	寺村 浩平	3				41分
分						3	白井 拓実	7	MF	MF	17	上西 竜司	2				分
分						3	北岡 海渡	22	MF	MF	23	後藤 晴海	1				分
28分				2		3	岩本 京悟	23	MF	FW	9	野口 天葵	3		1		分
59分						3	椿原 瑠	24	MF	FW	10	小松 海樹	3		1		67分

交代選手	67分		2	3	石井 秀明	25	FW	FW	11	阪本 隼矢	3						46分	交代選手
------	-----	--	---	---	-------	----	----	----	----	-------	---	--	--	--	--	--	-----	------

交代選手		番		氏名		事由		合計		延後		後半		前半		チーム合計		後半		延前		延後		合計		警・退		時間		番		氏名		事由	
番	分																																		
3番	分																																		
番	分																																		
番	分																																		
23番	64分																																		
25番	分																																		
8番	分																																		
5番	分																																		
24番	分																																		

合計	5	3	小計	8	合計	シュート数	合計	3	小計	0	3
----	---	---	----	---	----	-------	----	---	----	---	---

時間	チーム	得点者	アシスト	得点経過																		
				PK	③	S	(中央)	⑦	→	(中央)	⑧	~S										
5分	大阪桐蔭	赤澤 大志		PK	③	S																
63分	大阪桐蔭	才木 陽太	白井 拓実	(中央)	⑦	→	(中央)	⑧	~S													

(略号例) ~:ドリブル →:ゴロのパス ○:浮球のパス H:ヘディング HS:ヘディングシュート X:混戦 S:シュート
 オウンゴール こぼれ球 (中央) (右) (左) 直接FK 間接FK GK 右CK 左CK スローイン バー返り ポスト返り

戦評者氏名 (中 谷 浩 司) 勤務先又は所属 (大阪府立 堺西高等学校)

大阪桐蔭: 1-4-5-1、履正社: 1-4-5-1のフォーメーションで試合開始。序盤、大阪桐蔭が前線から連動したエリアで履正社のビルドアップにミス誘う。3分に、FKを得た大阪桐蔭が、そのこぼれ球からハーフライン内で仕掛けて、ミッドからPKを得た。③赤澤が確実にチャンスを決めて先制する。この後も、大阪桐蔭はコパ外な状態を保ちながら、履正社のミスを誘いボールを奪って確実にビルドアップを続けて、ペースを握る。履正社は、前半途中から、1-4-4-2に変えて、前線のスペースを2つにしてから、右サイドを中心に裏のスペースを使って攻撃のリズムをつかみだす。しかし、最後のフィニッシュの部分で精度や、攻撃の厚みに欠けていて、チャンスをもものにできない。後半に入って、履正社は選手交代をして、サイドからの攻撃とミッドからの攻撃に活路を見出そうとするが、連動してエリアを続ける、大阪桐蔭の壁を崩せない。後半63分前掛かりになって攻撃をしようとする履正社のボールを中盤で奪い返した、大阪桐蔭は、ワツでエリアの裏に抜け出した、⑧才木がGKとの1vs1を冷静に、GKのタイミングを取らずにシュートを決めた。この後、履正社は1-3-5-2にフォーメーションを変えて攻撃的に攻めて出たが、大阪桐蔭は最後まで集中力を切らさずに、対応を続けてゲームをやり切った。